

# 「Web OYA-bunko 教育機関版」利用規定

## 第1条（本サービスの内容）

「Web OYA-bunko 教育機関版」（以下「Web 教育機関版」という）とは、公益財団法人大宅壮一文庫（以下「大宅壮一文庫」という）が教育利用のために日本国内の教育機関（学校法人）を対象にインターネット上で提供する大宅壮一文庫雑誌記事索引検索サービスを指します。本利用規定の全条項に同意した契約者（以下「利用機関」という）に限り利用できます。

## 第2条（「Web 教育機関版」の著作権）

「Web 教育機関版」の著作権は大宅壮一文庫に帰属します。日本の著作権法及び国際条約により保護されています。

## 第3条（利用規定の遵守と変更）

利用機関は本利用規定および各手引き等を遵守するものとします。また、大宅壮一文庫は利用機関に事前の通知をすることなく本利用規定を変更することができるものとします。

## 第4条（利用契約）

1. 利用契約は利用機関から所定の申込書が大宅壮一文庫に提出され、大宅壮一文庫から利用機関にID等記載の利用開始通知書を発行することにより開始します。利用開始日は利用開始通知書に記載します。また、利用機関が利用終了の通知を書面で大宅壮一文庫に届け出たとき、または次年度分の利用料金が別に定める支払期限日までに一括納付されないときは3月31日をもって利用契約を終了するものとします。

2. 申込は申込書原本を大宅壮一文庫に郵送、あるいは来館して提出された場合に限り受け付けるものとします。電話、ファクシミリ、電子メールでは受け付けできません。

3. 利用開始通知書は利用料金の受納確認後、利用機関に郵送いたします。ユーザー情報保護のため、電話、ファクシミリ、電子メールでの通知は一切いたしません。

4. 利用機関は利用申込内容に変更を生じた場合は、ただちに大宅壮一文庫に書面で通知するものとします。当該通知を怠ったことにより利用機関が被った損害について大宅壮一文庫はその責任を負わないものとします。また、変更によって本サービスの利用に支障が生じた場合は利用機関が責任を持つものとします。

5. 大宅壮一文庫は利用機関の利用申込情報を第三者に一切告知しないものとします。利用機関からの問い合わせについても、利用機関側の本サービス管理担当者から書面で求めがあった場合に限り受け付けます。その場合も大宅壮一文庫からの回答通知は郵送するものとします。電話、ファクシミリ、電子メールでの通知は一切いたしません。

## 第5条（利用の承認と取消）

1. 利用機関が「第5条の2」以下の各項に該当する場合は利用を承認しない場合があります。また承認後であっても承認を取り消す場合があります。

2. 過去に本規定に違反するなどにより解約が行われていることが判明した場合。

3. 利用申込内容に虚偽、重大な誤記または記入漏れがあることが判明した場合。

4. その他、「第12条（利用上の禁止行為）」に該当することが判明した場合。

## 第6条（契約期間）

1. 利用契約の期間は4月1日から翌年3月31日までの1年単位とします。ただし、年度途中から利用開始の場合は初年度のみ開始月から3月31日までとします。

2. 契約を更新する場合も利用契約の期間は4月1日から翌年3月31日までの1年単位とします。

## 第7条（利用契約の解除）

1. 利用機関が本サービスを解約する場合は利用終了の通知を書面で大宅壮一文庫に届け出るものとします。この場合、大宅壮一文庫は3月31日をもってサービスを終了いたします。

2. 中途解約の場合、利用機関が払い込んだ利用料金等は一切返金いたしません。

3. 利用機関が利用規定に定める条項に違反した場合、大宅壮一文庫は事前に通告のうえ利用契約を解除できるものとします。ただし、「第12条（利用上の禁止行為）」に該当することが判明した場合は、事前の通告なくただちに利用契約を解除できるものとします。

## 第8条（利用料金）

1. 本サービスの利用料金は大宅壮一文庫が提示する利用料金表に基づくものとします。

2. 同時アクセス数により価格を設定します。契約途中で同時アクセス数の変更はできません。同時アクセス数の変更は、契約期間満了により契約を更新する場合のみ可とします。その場合、利用機関は1月20日までに書面で変更内容を通知するものとします。

3. 利用が1ヶ月に満たない月についても1ヶ月分の料金をお支払いいただきます。

4. 年間固定料金制とし、一括支払するものとします。利用開始月から3月までの月数に所定の月額料金を乗じた利用料金及び消費税を合計した請求書を発行します。請求額を指定の期日までに大宅壮一文庫所定の銀行預金口座に一括で振り込むものとします。振り込み手数料は利用機関が全額負担するものとします。領収書は発行いたしません。振り込み額が請求額に満たない場合は本サービスの利用はできないものとします。

5. 契約を更新する場合も利用料金は1年分一括支払とします。利用料金及び消費税を合計した請求書を11月末日までに送付します。請求額を指定の期日までに大宅壮一文庫所定の銀行預金口座に一括で振り込むものとします。振り込み手数料は利用機関が全額負担するものとします。領収書は発行いたしません。指定の期日までに入金がない場合や入金に不足がある場合は3月31日をもってサービスを終了します。

6. 大宅壮一文庫は利用機関に事前通知することにより利用料金を改定することができるものとします。その場合、大宅壮一文庫は11月末日までに利用機関に書面で通知するものとします。

## 第9条（サービス内容の変更等）

1. 大宅壮一文庫は利用機関に事前の通知をすることなく、本サービスの提供データの追加および変更をできるものとします。

2. 大宅壮一文庫は利用機関に事前の通知をすることなく、不測の事態の発生またはメンテナンス等により本サービスを休止することができるものとします。大宅壮一文庫はサービス休止により利用機関が被った一切の損害について、いかなる責任も負わないものとします。また、利用機関からの利用料金返還請求にも応じないものとします。

## 第10条（接続方式とIPアドレスの制限）

1. 本サービスへの接続方式はIPアドレス（グローバルIP）方式のみとします。ご指定のIPアドレスが利用機関を特定できない場合は、本サービスを利用できません。

2. VPN等で利用機関の外部からの接続については、一切動作保証は行わないものとします。

3. IPアドレスの登録方法については別途「IPアドレス登録の注意事項」で定めるとおりとします。極めて多数のIPアドレス登録など大宅壮一文庫で対応ができない場合はご利用できません。

## 第11条（利用環境と動作保証）

1. 大宅壮一文庫は利用機関が本サービスの利用に関連して使用するいかなるシステム、機器及びソフトウェアについても一切動作保証は行わないものとします。

2. 利用機関の利用環境により障害が発生、本サービスの利用が停止した場合も、停止中の利用料金は返金しないものとします。

## 第12条（利用上の禁止行為）

1. 利用機関が教育目的以外に本サービスを使用することを禁止します。

2. 利用機関が本サービスから取得したすべてのデータ等の第三者への提供を禁止します。索引データの印刷物およびその複製を第三者に対して売買、譲渡、貸与、刊行、配布等を行うことはできません。

3. 利用機関が本サービスから取得したデータを大宅壮一文庫の許可なく複製することを禁止します。電子媒体等へ複製することはできません。複製については大宅壮一文庫の許諾が必要です。

4. 利用機関が本サービスから取得したデータを電子メール等で送信することを禁止します。

5. 大宅壮一文庫および第三者に迷惑、不利益を与えるなどの行為や本サービスに支障をきたすおそれのある行為を禁止します。

6. 大宅壮一文庫および第三者の著作権その他の権利を侵害する行為を禁止します。

7. 大宅壮一文庫および第三者への誹謗、中傷または業務妨害を禁止します。

8. その他、法令に違反する行為等本サービスの支障となるいかなる行為も禁止します。

## 第13条（免責事項）

大宅壮一文庫は本サービスにより得たデータにより利用機関およびその利用者が被ったいかなる損害についても一切の責任を負わないものとします。

2012年4月1日作成

無断転載を禁ず／公益財団法人大宅壮一文庫